



ゴー・ピ スチーナ Go 00

概要 : THISdocumentは、Go Piscine @ 42Tokyo のGo 00 モジュール
のための主題です。

内容

I	取扱説明書	2
II	エクササイ 印字用アルファベット ズ00:	3
さん じゅ うろ く	練習問題01: 印字逆アルファベット	4
点滴	練習問題02: プリントデジット	5
V	練習問題03: ひていけい	6
六価	練習問題04: プリントコンバッド	8
VII	練習問題 05: プリントコンバッド2	10
VIII	練習問題06: プリントコムバン	12


第一章 説明

- 噂を鵜呑みにせず、このページだけを参考にしてください。
- ご注意ください。この文書は、提出の1時間前までに変更される可能性があります。
- これらのエクササイズは、簡単なものから難しいものへと、難易度順に慎重に並べられています。簡単なエクササイズが完璧に機能しない場合、より難しいエクササイズを成功裏に完了させることは考慮されません。
- ファイルやディレクトリに適切なパーミッションが設定されていることを確認してください。
- 演習のたびに提出手続きを行う必要があります。
- 演習は、クラスメートによってチェックされ、採点されます。
- お題で指定されたファイル以外のファイルをディレクトリに残すことはできません。
- 質問がありますか？右側の仲間に質問してください。そうでなければ、左側の仲間に尋ねてください。
- あなたのリファレンスガイドは、Google / man / the Internet / ... と呼ばれています。
- 例題を十分に検討すること。例題に明示されていない内容が要求されることも大いにあり得ます...
- 他に明示的な情報が表示されない場合は、最新バージョンのGoを使用する必要があります。
- 各エクササイズのターンインディレクトリはこうになっているはずです。

```
ex[XX]の場合
|-- main.go
|-- ベンダー
    |-- ft
        |-- printrune.go
    |-- 水槽
    |-- [exercisename].go (エクササイズネーム)。
```

第二章

Exercise00: printalphabet

	練習問題 00 printalphabet
提出先ディレクトリ :	
ex00/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数 :なし	


ラテン語のアルファベットを小文字で1行に表示するプログラムを書いてください。

- 行は、行末文字（'iv'）の前に続く文字列です。
- 使用方法

```
$ go mod init ex00
$ go run .
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
$
```

第三章

Exercise01: プリントリバー スアルファベット

	練習問題01 printreversealphabet
提出先ディレクトリ:	
ex01/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数:なし	

ラテンアルファベットを小文字で逆順 ('z'から'a'まで) に1行で表示するプログラムを作成せよ。

- 行は、行末文字 ('iv) の前に続く文字列です。
- 使用方法

```
$ go mod init ex01
$ go run . zyxwutsrqponmlkjihgfedcba
$
```

第四章

Exercise02 : プリントデジ ット

	練習問題02
	printdigits
提出先ディレクトリ :	
ex02/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数 :なし	


10進数の数字を昇順（0から9まで）に1行で表示するプログラムを書いてください。

- 行は、行末文字（'iv'）の前の一連の文字である。
- 使用方法

```
$ go mod init ex02
$ go run
.012345678
9
$
```

第五章

Exercise03 : isnegative (イズネガ ティヴ

	演習03
ひていけい	
提出先ディレクトリ :	
<i>ex03/</i> 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	

使用可能な組み込み関数 :なし

パラメータとして渡された `int` が負であれば 'T' (真) を、そうでなければ 'F' (偽) を1行で表示する関数を作成せよ。

- 期待される機能

```
}
```

```
パッケージメイン
```

```
インポート
```

```
"piscine" func
```

```
main() { {.
    piscine.IsNegative(1)
    piscine.IsNegative(0)
    piscine.IsNegative(-1)
}
```


Go00

- 使用状況の出力

```
$ go mod init ex03
$ go run
.F
F
T
$
```

第六章

Exercise04: プリントコンブ

	練習問題04 printcomb
提出ディレクトリ :	
ex04/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数 :なし	

3桁の数字の組み合わせで、1桁目が2桁目より低く、2桁目が3桁目より低くなるように、昇順で1行に表示する関数を作成しなさい。

- これらの組み合わせは、カンマとスペースで区切られる。
- 期待される機能

```
func PrintComb() {  
}
```

パッケージメイン

インポート

"piscine" func

```
main() { {.  
    piscine.PrintComb()  
}
```

Go00

- 使用状況の不完全な出力

```
$ go mod init ex04
$ go run . | cat -e
012, 013, 014, 015, 016, 017, 018, 019, 023, ..., 689, 789$
$
```

901は、1桁目が2桁目より大きくなり、式が成り立たない。

第七章

Exercise05: printcomb2

	練習問題05 printcomb2
提出先ディレクトリ:	
ex05/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数:なし	

2桁の異なる2つの数字のすべての可能な組み合わせを昇順で1行に表示する関数を作成しなさい。

- これらの組み合わせは、カンマとスペースで区切られる。
- 期待される機能

```
func PrintComb2() {  
}  
  
パッケージメイン  
インポート  
  
"piscine" func  
main() { {.  
    piscine.PrintComb2()  
}
```

Go00

- 使用状況の不完全な出力

```
$ go mod init ex05
$ go run . | cat -e
00 01, 00 02, 00 03, ..., 00 98, 00 99, 01 02, 01 03, ..., 97 98, 97 99, 98 99$
$
```

第八章

Exercise06: printcombn

	練習問題06 printcombn
提出先ディレクトリ :	
ex06/ 提出するファイル	
:* 許可されたパッケージ	
なし	
使用可能な組み込み関数 :なし	

n 個の異なる数字のすべての可能な組み合わせを昇順で表示する関数を作成しなさい。

- n は次のように定義されます。 $0 < n < 10$
- 以下は、想定される印刷フォーマットの参考資料です。
- ($n=1$ の場合) '0, 1, 2, 3, ..., 8, 9'。
- ($n=3$ の場合) '012, 013, 014, 015, 016, 017, 018, 019, 023,...689, 789'。
- 期待される機能

```
func PrintCombN(n int) { { { PrintCombN(n int)
}
```

パッケージメイン

インポート

"piscine" func

```
main() { {.
    piscine.PrintCombN(1)
    piscine.PrintCombN(3)
    piscine.PrintCombN(9)
    ます
}
```

Go00

- 使用状況の不完全な出力

```
$ go mod init ex06
$ go run .
0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9
012, 013, 014, 015, 016, 017, 018, ...679, 689, 789
012345678, 012345679, ..., 123456789
$
```